

2019年10月15日

株式会社東陽テクニカ

物流・在庫・製造・検査・校正を一元化 生産性と品質向上の新拠点、「葛西サービスセンター」稼働

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝)は、計測器やシステムの物流・在庫管理・検査を一元化し、さらに品質レベルの高い検査、校正を行うための主となる拠点として、東京都江戸川区に「葛西サービスセンター」を新設し、2019年10月15日より稼働開始いたします。

「葛西サービスセンター」は物流・倉庫・製造・受入検査・校正などの複数のファンクションの拠点を統合・拡張し、一連の業務を同一フロアにて実行可能としました。受入検査、校正や計測システムのインテグレーションなどの物流時間を短縮することで効率化と生産性を向上させるとともに、作業環境の改善によって製品の品質やアフターサービスも強化します。さらに、本センターでは施設における一人当たりの作業スペースを拡大、社員向けのリフレッシュエリアを充実させるなど、社員の職場環境の改善も積極的に進めています。



建物外観



オフィスエントランス

当社では品質管理システムに基づいて、海外メーカーなどから入荷するすべての計測器について受入検査を行います。お客様に確かな製品をお届けするために、輸送中の破損や故障のチェックをはじめ、高度な機能および性能の計測器がスペック通りに機能することを確認します。これらの検査業務を効率的に行うことを目的に「葛西サービスセンター」は設けられました。また同施設は製品の受け入れ、出荷や在庫管理を担う物流拠点、製造や校正施設としても稼働します。

これからも当社の検査と物流の主拠点となる「葛西サービスセンター」を通じて、お客様へより安心してお使いいただくことのできる計測器の提供を続けてまいります。

【 施設概要 】

- 名称：株式会社東陽テクニカ 葛西サービスセンター
- 住所：東京都江戸川区臨海町 3 丁目 6 番 4 (ヒューリック葛西臨海ビル)
- 稼働開始日：2019 年 10 月 15 日(火)

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC(電磁両立性)試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。

また、5G(第 5 世代移動通信システム)ネットワークの構築支援、サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI(人工知能)を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 技術本部 検査校正部

TEL：03-3245-1102 (直通) E-mail：nishimura@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。